

パパ・ママ子育て知恵袋

第48回は「学校に行きたくない」

とお子さんに言われたら、どうしますか。

すでに言われているパパママも少なからずいらっしゃいますが、初めて「学校に行きたくない」と言われたときは、どうされましたか。

子育て本を開きますと、ほぼほぼ どの本にも

「まずは、うろたえずにお子さんの話をよく聞きましょう。そして、お子さんを否定せず、『つらいよね』と抱きしめてあげましょう」と書いてあります。

「そんな聖人君子のような対応ができるわけがない」。私は、いつもそう思って本を閉じます。

「なんだ、いじめられてるのか!?!」「先生が嫌いなのか!?!」「勉強がわからないのか!?!」「ちゃんと理由を言ってごらんよ!」「ゲームばかりやってるから、昼夜逆転の生活になったんじゃないのか!?!」エトセトラ、エトセトラ。どうしたって、問い詰めてしまうでしょう。

何か原因があるはずだ。いや、絶対にうちの子を追いつめている何かがあるに違いない。原因もないのに、不登校になるはずがない。って言うか、親の私が納得できない。え? 何? 私の育て方の問題なの? ふざけないでよ! パニックになります。仕事が手につかなくなります。

38年間。たくさんの、実にたくさんの子供たちを見てきました。

「学校に行きたくない」と口にした子、実際に不登校になった子、登校しているけれど、心の中でいつもため息をついていた子。たくさん見てきました。その経験から出た答えは

「『学校に行きたくない』と子供に言われたら、大人はうろたえてよい」です。

正しいうろたえ方などはありません。おろおろすればよいのです。

そして、自分だけで(ワンオペで)解決の道を探ろうとせず、適切なところに相談しましょう。適切なところの人は、パパママがうろたえ、おろおろしていることに必ず共感してくれます。一緒にうろたえてくれることもあります。

絶対に自分だけで答えを導き出そうとしないことがコツです。

時間はかかりますが、きっと何らかの道筋は見えてきます。

※朝日東小の校長室は「適切なところ」のひとつでありたいと思っています。